豊橋少年少女発明クラブ

発明クラブだより

NO．１

２０１１
５.１４

平成２３年度の豊橋少年少女発明クラブの開講式が例年のように、佐原市長・加藤教育長はじめ多くの来賓の方々をお迎えし、子ども未来館のロビーで開かれました。

市長挨拶

発明クラブも５年目に入り、先輩たちは高校生になっています。被災地の子供たちに負けないように、体験や学びの場を無駄にしないで頑張ってほしい。

こんなことができたら便利になる。こういう気持ちが発明につながります。理科や数学に力をいれて、発明には長い道のりがかかるかもしれないが頑張ってください。

教育長挨拶

みなさんには、市長さん社長さん指導員の人たちがついています。こういう人たちの応援に答えて、もの作りに励んでほしい。

運営委員長挨拶

来賓の方々

分からないことはみんなと一緒に考えていきましょう

指導員紹介

新規グループ　竹とんぼ作り・おもちゃの仕組み調べ

どんな動きをしているかよく見てよ。次に分解して仕組みを調べて、それからまた、組み立ててみよう。

竹とんぼは羽の曲がりでうまく風を受けて、上に上がっていくことがわかりました。

後ろについているバネを外すとはねる勢いが増し、バネを付けると動きが一定になる。この小さなバネ一つでこんなに動きが変わってきます。

継続グループ　　WALKING　ELEPHANT　SET の組み立て

ギアボックスのネジをまくところが難しい。どうして動くのか考えたたら簡単な仕組みなんだけど、それを思いつくのは大変だ。

ネジの種類がいろいろあって、どこにはめるのか迷ってしまったけど、先生に教えてもらいました。本物そっくりに動くようにしたい

２年目の子は、次回は象から「動く、○○○」に改造します。
３年目の子は、動力を乾電池から手回し発電機に変えて、動く速さを変えてみます。一人一人考えてきたアイデアの実現に取り組みます。

発明クラブホームページ：http://www.t-hatu.jp　　発明クラブ事務局：info@t-hatu.jp